

緩和ケア病棟20周年記念

自分らしく生きるために

～最新のがん治療と共に進む緩和ケア～

患者の多様な苦しみに寄り添い支援する緩和ケア。福井県済生会病院は早くから緩和ケアに取り組み、1998年に緩和ケア専門の病棟「愛の家 済生」を開設しました。緩和ケアの在り方は大きく変化してきており、今はがんの治療を始めるすべての患者さんに緩和ケアを導入しています。早期からの緩和ケアの重要性、治療開始と同時に進めていくことをめざすACP（意思決定支援）について、専門医らが講演いたします。



2019年 **3/2** 土

〈時間〉 **14:00～16:50** 開場 13:30

〈会場〉 **福井県済生会病院** (福井市和田中町舟橋7-1)
本館2階 研修講堂

参加者募集 入場無料
[定員] 先着250名

【申し込み・問い合わせ】

参加者全員の氏名(フリガナ)、代表者の郵便番号、住所、電話番号を明記の上、はがきかFAX、または電話でお申し込みください。追って聴講券を発送します。

※お申し込みの個人情報は、この市民公開講座の目的以外には使用しません。

〒918-8503 福井市和田中町舟橋7-1
福井県済生会病院
集学的がん診療センター「市民公開講座」係
FAX 0776(28)6651

電話 0776(23)1111 (土・日・祝日除く午前9時～午後5時)



〔共催〕 社会福祉法人 福井県済生会支部
福井県済生会病院 福井新聞社 福井テレビ

〔後援〕 福井県 福井県医師会 福井県看護協会

開会 14:00

第1部 **福井県済生会病院専門医師による話** 14:10～14:50

講演1 「福井県済生会病院 緩和ケアのあゆみ」

緩和ケア科主任部長 土田 敬

講演2 「がん薬剤治療の副作用とその対応」

腫瘍内科部長 中山 俊

講演3 「緩和ケアチームのアドバンス・ケア・プランニング(意思決定支援)について」

がん看護専門看護師 松本 友梨子

講演4 「大切な今をどう生きるか」

緩和ケア科医長 加藤 泰史

休憩 **KEIKO & KOUJIによるミニライブ** 14:50～15:20

がん治療中ながら全国で音楽活動を行う歌手KEIKOさんと、NHKのど自慢のギタリストKOUJIさんが演奏を披露します。

特別講演 15:20～16:20



「最新のがん薬物治療と緩和ケアについて」

日本医科大学武蔵小杉病院
腫瘍内科教授、部長 外来化学療法室 室長 **勝俣 範之先生**

〈プロフィール〉国立がん研究センターに20年勤務したのち、日本医科大学武蔵小杉病院に腫瘍内科を開設。抗がん剤治療の第一人者であり、緩和療法に精通。「医療否定本の嘘」「抗がん剤は効かない」の罪」など著書多数。

第1部演者、特別講演演者によるシンポジウム 16:20～16:50

ナビゲーター 集学的がん診療センター長 宗本 義則